

東洋製罐グループ環境パフォーマンスデータ集

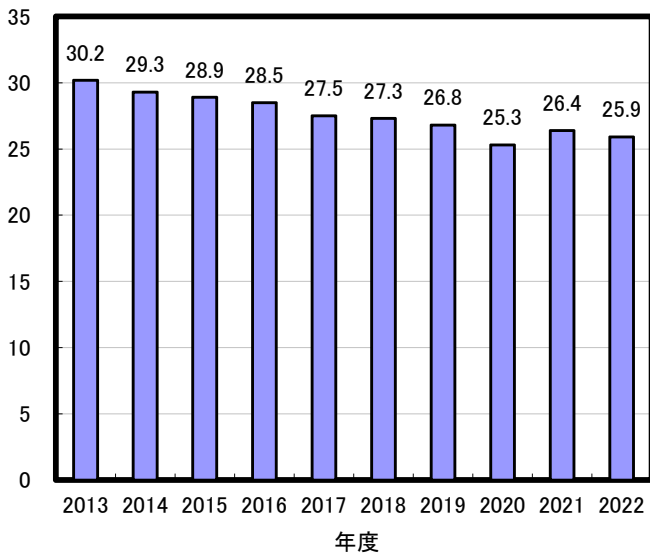
1. 主要環境パフォーマンス
2. 気候変動への対応
3. 廃棄物等排出物の削減
4. 化学物質の管理
5. 水資源の利用
6. 大気汚染の防止
7. 会社別物質フロー
8. 環境にかかわる訴訟、罰金、科料
9. その他

集計範囲対象
東洋製罐グループホールディングスと連結子会社すべて 集計範囲が異なる場合は各項目中に対象範囲を記載 【国内】:国内事業所の集計結果

1. 主要環境パフォーマンス

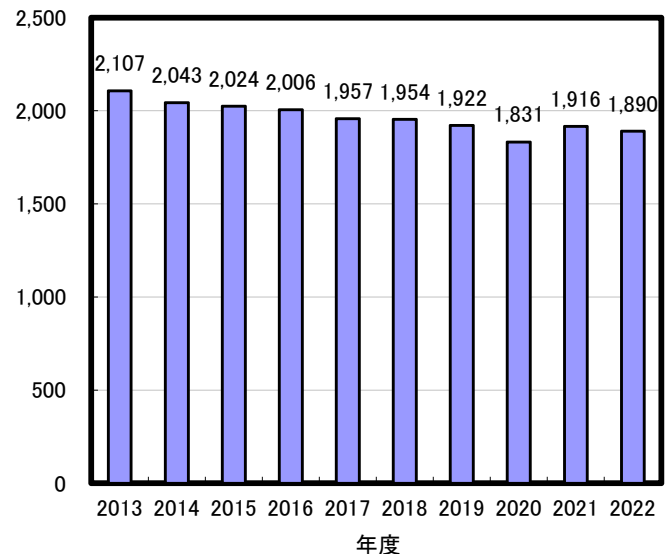
エネルギー消費量

(百万GJ)



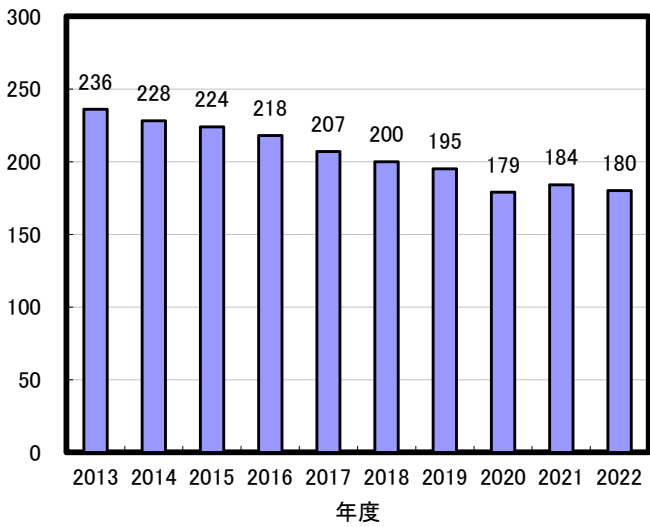
購入電力量

(百万kWh)



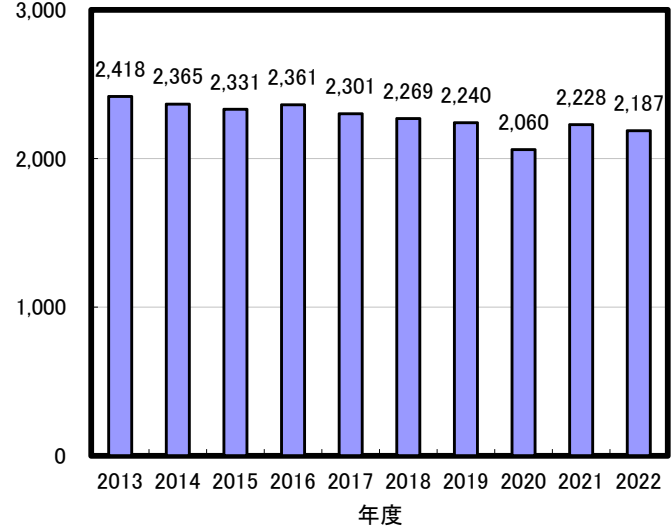
燃料使用量

(千kl:原油換算)



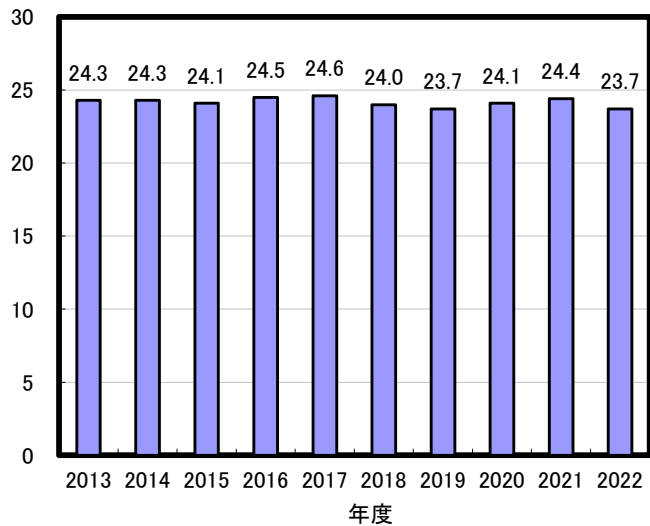
原材料投入量

(千ton)



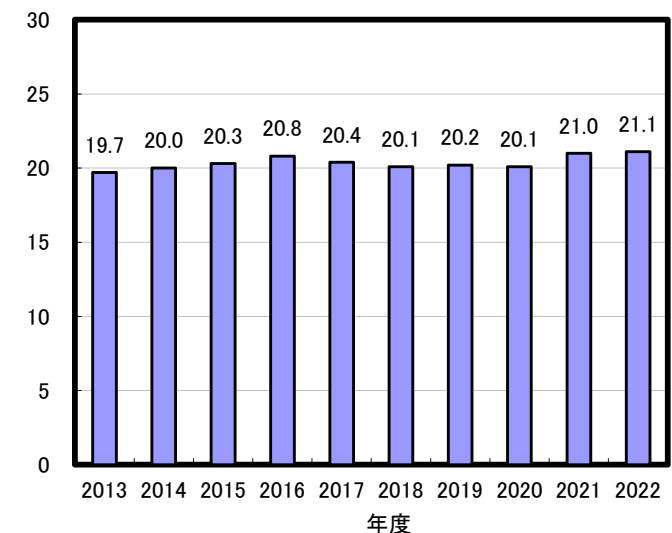
取水量

(百万m³)



排水量

(百万m³)



2. 気候変動への対応

事業活動でのGHG排出量 (Scope1、2)⁽¹⁾

単位: 千ton-CO₂

地域	Scope別	年度									
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
国内	Scope 1	491	474	466	449	424	404	398	367	375	366
	Scope 2	1,085	1,039	996	961	938	890	821	740	766	619
	合計	1,576	1,513	1,462	1,410	1,362	1,294	1,219	1,107	1,141	985
東南アジア	Scope 1	32	35	38	37	37	38	31	27	27	28
	Scope 2	101	114	113	113	110	112	104	103	108	107
	合計	133	149	152	149	147	150	136	130	135	135
中国	Scope 1	7	7	5	5	5	6	5	5	7	6
	Scope 2	48	44	38	38	34	28	31	35	41	39
	合計	55	50	42	43	39	34	36	40	48	45
他	Scope 1	1	1	1	0	1	1	2	2	2	1
	Scope 2	4	4	5	5	5	5	6	7	8	8
	合計	4	5	6	6	5	6	8	8	11	9
合計	Scope 1	532	516	509	491	467	449	436	401	411	401
	Scope 2	1,237	1,201	1,152	1,117	1,087	1,035	962	885	922	774
	合計	1,769	1,717	1,661	1,608	1,554	1,483	1,398	1,285	1,334	1,175

Scope 1: 燃料燃焼等事業エリアからの直接排出

Scope 2: 他社から供給された電力・蒸気等の使用による間接排出

(1) 一部の海外事業所の集計が重複していたため、修正しました

サプライチェーンでのGHG排出量 (Scope3)

単位: 千ton-CO₂

カテゴリ	カテゴリ名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
カテゴリ1	購入した製品・サービス	4,442	4,059	4,572	4,499
カテゴリ2	資本財	262	308	223	293
カテゴリ3	Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	233	220	235	233
カテゴリ4	輸送、配送(上流)	292	278	289	313
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	18	29	24	18
カテゴリ6	出張	5	3	3	5
カテゴリ7	雇用者の通勤	13	13	12	14
カテゴリ8	リース資産(上流)	3	2	2	0
カテゴリ9	輸送、配送(下流)	3	2	2	3
カテゴリ10	販売した製品の加工	158	156	178	181
カテゴリ11	販売した製品の使用	275	293	528	582
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	496	508	514	538
カテゴリ13	リース資産(下流)	12	11	11	11
カテゴリ14	フランチャイズ	-	-	-	-
カテゴリ15	投資	90	88	100	85
Scope3 合計		6,301	5,971	6,692	6,774

3. 廃棄物等排出物の削減

(1) 廃棄物の発生量および再資源化状況の推移

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
廃棄物等総排出量 (有価物含む)	283,714	284,205	278,327	281,745	274,535	255,835	259,837	242,200	260,266	243,444
埋立量 (単純焼却含む)	15,151	15,459	15,127	13,195	10,414	9,234	7,170	6,772	9,071	7,911
リサイクル率	91.1%	91.0%	91.0%	92.4%	93.1%	94.0%	94.6%	94.1%	92.8%	94.6%

【国内】

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
廃棄物等総排出量 (有価物含む)	266,652	265,446	258,947	264,302	256,497	241,712	244,381	227,001	242,432	228,309
マテリアルリサイクル量 (リユース含む)	248,207	247,067	239,540	244,884	239,782	225,861	231,769	212,590	226,090	215,364
サーマルリサイクル量	5,175	5,593	6,549	7,258	7,746	8,131	6,607	8,634	8,262	6,523
埋立量 (単純焼却含む)	13,270	12,787	12,858	12,160	8,969	7,720	6,005	5,777	8,081	6,421
リサイクル率	95.0%	95.2%	95.0%	95.4%	96.5%	96.8%	97.5%	97.5%	96.7%	97.2%

(2) 有害廃棄物(廃酸、廃アルカリ、廃油、廃塗料・インキ・溶剤)の発生および再資源化状況の推移

【事業会社 東洋製罐】

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
発生量	1,382	1,459	1,325	1,300	987	991	1,377	1,250	1,472	1,478
再資源化量	1,382	1,459	1,325	1,300	987	991	1,377	1,250	1,472	1,478
埋立量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4. 化学物質の管理

(1) PRTR法対象化学物質の排出・移動量

【国内】

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
PRTR法対象物質 排出移動量	525	554	545	504	502	513	477	433	432	437

(2) 揮発性有機化合物(VOC)排出量

【事業会社 東洋製罐】

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
VOC排出量	2,224	2,278	2,234	2,287	2,518	2,558	2,667	2,678	2,767	2,847

5. 水資源の利用

(1) 取水量

単位: 千m3

		年度									
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
国内	上水	7,469	8,379	8,249	8,361	8,425	8,065	7,810	7,813	8,181	7,641
	工業用水	11,451	10,175	10,591	10,520	10,520	10,415	10,412	10,554	10,399	10,108
	地下水	2,137	2,183	1,970	1,924	2,090	2,015	1,975	1,802	1,854	2,130
	中水(再生水)	23	29	29	29	31	32	32	13	11	13
	雨水	9	8	8	8	8	8	9	8	9	7
	国内計	21,090	20,773	20,847	20,843	21,074	20,535	20,237	20,190	20,454	19,899
海外	上水	3,220	3,524	3,278	3,581	3,478	3,360	3,391	3,874	3,928	3,743
	地下水	0	0	0	121	87	56	85	51	18	10
	海外計	3,220	3,524	3,278	3,702	3,565	3,416	3,477	3,925	3,947	3,753
総取水量		24,309	24,297	24,124	24,544	24,639	23,951	23,714	24,115	24,401	23,652

(2) 排水量

単位: 千m3

		年度									
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
国内	公共用水域(海域)	13,572	14,186	14,744	14,872	14,717	14,335	13,956	13,901	14,519	13,643
	公共用水域(河川)	3,221	2,955	2,794	2,276	2,412	2,329	2,830	2,753	2,775	3,086
	下水道	776	726	649	1,380	1,265	1,345	1,320	1,245	1,226	1,230
	国内計	17,569	17,867	18,187	18,528	18,394	18,010	18,106	17,898	18,520	17,959
海外: 公共用水域(河川)		2,126	2,177	2,108	2,224	1,988	2,050	2,128	2,211	2,436	3,104
総排水量		19,694	20,043	20,296	20,752	20,382	20,060	20,234	20,109	20,956	21,063

(3) 水関連のリスク評価について

世界資源研究所(WRI)が提唱する水リスクに関するグローバルな基準となっている評価ツールの一つであるAquaductを使った評価は一部の子会社で実施しており、すべて(Medium to high risk(2-3))という結果を得ました。また、水リスク評価の専門業者の協力により、Aquaduct評価だけでなく、最新の地形や気象データ等を追加し、より精度を高めた水リスク調査を国内グループの主要な77拠点に対して実施しています。今回の調査結果をもとに事業所の管理スコアを算定し、継続的な取り組みをサポートするフィードバックを行うとともに、水リスク低減につなげていきます。

6. 大気汚染の防止

大気汚染物質の排出量

【国内】

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
NO _x	383	400	404	394	366	354	340	304	332	293
SO _x	631	805	857	965	722	680	710	666	686	677

7. 会社別物質フロー

主要会社別データ

	投入(INPUT)					排出(OUTPUT)						
	材料使用量 (千ton)		エネルギー使用量		取水量 (千m ³)	製造量 (千ton)		GHG 排出量 (千ton)	廃棄物量			
			電力 (百万kWh)	燃料 (原油換算) (千kl)					廃棄物量 (ton)	再資源化量 (ton)	埋立量 (ton)	再資源化率
東洋製罐	金属類	212	707	33	2,454	金属製品	176	307	9,271	9,270	1	99.9%
	プラスチック類	245				プラスチック製品	245					
	その他材料	23										
東洋鋼鈹	金属類	426	262	24	11,684	金属製品	390	172	7,815	2,791	5,024	35.7%
	プラスチック類	9				プラスチック製品	4					
東罐興業	プラスチック類	19	95	2	167	プラスチック製品	11	42	5,197	5,165	32	99.4%
	紙類	62				紙製品	54					
日本クロージャー	金属類	12	133	3	244	金属製品	9	65	598	553	45	92.5%
	プラスチック類	62				プラスチック製品	58					
東洋ガラス	ガラス類	322	75	63	374	ガラス製品	301	184	887	745	142	84.0%
メビウスパッケージング	プラスチック類等	47	134	0.2	206	プラスチック製品	65	42	506	496	10	98.0%
東洋エアゾール工業	その他材料	63	18	2	269	エアゾール等充填 (百万本)	249	11	1,483	1,483	0	100.0%
TOMATEC	その他材料	14	8	3	360	その他製品	13	6	1,000	891	109	89.1%

8. 環境にかかわる訴訟、罰金、科料

東洋製罐グループでは2022年度に環境関連法規制に係る訴訟、罰金、科料は受けておりません。

9. その他

■ サプライチェーンにおける環境課題に関する取り組み事例

【海洋プラスチックごみ問題に対する取り組み】

－ クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンスを通じた活動 －

地球規模の新たな課題である海洋プラスチックごみ問題。その解決に向け、プラスチック製品のより持続可能な使用や代替素材の開発、導入を推進し、官民連携でイノベーションを加速する必要があります。そのような背景から、サプライチェーンを構成する幅広い事業者で構成される「クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)」が2019年1月に設立されました。参加企業は2023年4月時点で486社・団体にのぼり、サプライチェーンの中の幅広い業種の企業が参加しています。

東洋製罐グループホールディングスは幹事会社として設立準備段階から参加し、業種を越えた関係者との情報共有や連携促進を担う普及促進部会の主要メンバーとして活動しています。